

「植物ホルモンとイオン輸送体の相互理解」

日時：平成24年8月31日（金）13:30～

場所：岡山大学資源植物科学研究所・大会議室（参加費無料）

13:30~13:35 開催のご挨拶

13:35~14:05

コムギ無細胞系を基盤とした膜タンパク質解析系の構築

野澤 彰（愛媛大学・無細胞生命科学工学研究センター）

14:05~14:35

難利用性リンの積極的獲得に関わる根分泌物質の輸送と制御

和崎 淳（広島大学・大学院生物圏科学研究科）

14:35~15:05

ミヤコグサ根粒内で機能する膜輸送体

高梨 功次郎（京都大学・生存圏研究所）

15:05~15:20 休憩

15:20~15:50

局在と輸送の解明に向けた植物ホルモンの高感度一斉分析

軸丸 祐介（帝京大学・理工学部）

15:50~16:20

コムギ種子のホルモノーム

松浦恭和（岡山大学・資源植物科学研究所）

16:20~16:50

伸長生長における細胞膜プロトンポンプの活性制御

高橋宏二（名古屋大学・理学研究科）

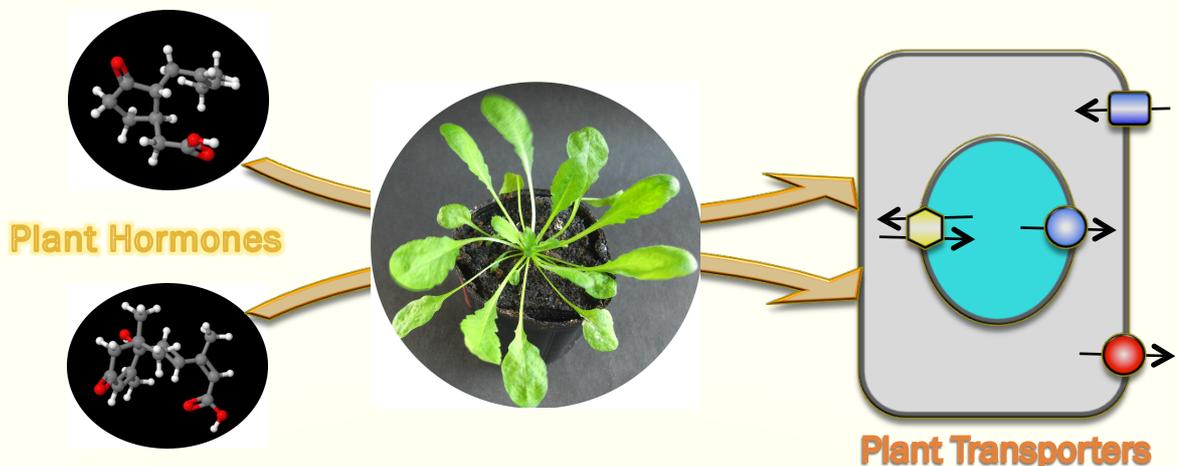
16:50~17:20

孔辺細胞における原形質膜イオンチャネルの活性制御機構

宗正晋太郎（岡山大学・大学院環境生命科学研究所）

17:20~ 総合討論と閉会のご挨拶

終了後に交流会を予定しております。参加ご希望の方は事前に下記までご連絡下さい。



問い合わせ先：岡山大学資源植物科学研究所

森 泉(imori@rib.okayama-u.ac.jp), 佐々木孝行(tsasaki@rib.okayama-u.ac.jp)